

昨年の主な
出来事

PROFILE

2019年11月9日 皇居前広場

「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」で15点の作品が放映されました。
司会の谷原章介氏と有働由美子氏がマークエステルの作品に合わせ古事記
を語り、各界の代表が登壇して両陛下の御即位をお祝いしました。

放映された作品の一部



- 1943 パリ生まれ。7歳の時、フランスのホテル協会会長である父が経営する「カップエステルホテル」に移住し 50 年過ごす
- 1960 パリ大学経済学部で経済学学士号を取得後、ボザール美術学校とカモンド美術館で学ぶ
近くに住んでいたシャガールと交流し「君は絵描きに向いている。是非画家になったら良い」と勧められる
「カップエステルホテル」の宿泊客であるチャーリー・チャップリン、カラヤン、ザ・ビートルズ、ケネディ家、ポンピ
ドゥー家、デヴィッド・ロックフェラー等と交流を深める
- 1968 ラオス・フランス大使館勤務。翌年、モーリス・シューマン外務大臣の秘書となる
- 1970 大阪万博に訪れた際、清水寺の水墨画の滲みの美しさに感銘を受け、画家に転身
岡本太郎氏との交流が始まり、二人は誕生日が同日で 16 回共に祝う
- 1981 来日を希望されていたモナコ公国のグレース公妃を神戸ポートピア博覧会に案内する
- 1987 アフリカ、及びアジアの子供達の支援を始める。現在、トーゴ、ブルキナファソ等で 3 つの学校を運営
- 1989 ソニーの盛田会長の厚意により銀座ソニービル全館を使用し個展。渋谷東急文化村のオープニング企画で個展
- 1996 伊勢神宮、出羽三山神社より作品奉納の依頼を受けたことを機に全国の神社への奉納を決意
- 2006 「日本神話 by MARCESTEL」を七か国語で出版
- 2007 神道文化会より文化奨励賞を受賞
- 2008 上野の森美術館にて個展。北京の坦博美術館に常設スペースオープン
- 2010 上海万博にアートディレクターとして参画。銀座アートホールにて個展（以降毎年開催）
- 2011 三浦美術館（松山）にて個展。作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～むすび～」を開催（高松）
- 2012 作品を舞台芸術化したコンサート「神代音絵巻 ～えひめ～」を開催（松山）
- 2013 「出雲大社『平成の大遷宮』奉祝奉納公演 ～出雲に捧ぐ～」に作品映像提供（出雲大社 東神苑 特設ステージ）
- 2014 下村文部科学大臣より「文化関係者文部科学大臣表彰」を受章
香川県文化会館（高松）、淡山翁記念報徳図書館（静岡県掛川市）にて個展
- 2015 九州国立博物館、横浜市大倉山記念館、さいたま市文化センター、クリエート浜松、あわぎんホール（徳島）にて個展
- 2016 大東市立総合文化センター（大阪）、高松シンボルタワー展示場、クリエート浜松、
アクロス福岡にて個展
- 2017 飯田弥生ギャラリー（四谷）、FLORE Artist Gallery オープニング企画（神戸）、作品を舞台芸術化
した舞台「日本神話 by マークエステル」を開催（明治神宮会館、レクザムホール高松）
- 2018 石川県政記念いのき迎賓館にて個展（金沢）、FLORE Artist Gallery（神戸）、クリエート浜松、
エルガーラギャラリー（福岡）、レクサス高岳ショールーム（名古屋）にて個展
- 2019 横浜市大倉山記念館、神戸北野美術館、FLORE Artist Gallery（神戸）、妙香園画廊（名古屋）、
難波神社（大阪）にて個展。「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」にて作品が放映される

現在、全国 184 社の神社に作品を奉納。サロン・ドートンヌ アジア代表
パリ、ニューヨーク、ロンドン、ヨハネスブルク、シンガポール、北京、上海等、国内外にて個展多数

表紙掲載作品／【上】天照大神と天宇受売命 - 平和の庭で（部分）油彩 【左下】天照大神 プロセス 【下中央】身纏いをする天宇受売命 プロセス 【下右】春の宝物 ガラス作品



駐車場無料（約 900 台）

会場／小國神社 斎館2階 研修室
静岡県周智郡森町一宮 3956-1
TEL.0538-89-7302
<http://www.okuninjinja.or.jp/>

新東名高速道路「遠州森町スマートIC」より車で約 7 分
新東名高速道路「森掛川IC」より車で約 15 分
東名高速道路「袋井IC」より車で約 20 分

主催／株式会社H & T
東京都世田谷区代田 6-6-9-2B
TEL.03-6407-4343
<http://h-a-t.jp>
E-mail/ info@h-a-t.jp

祝

画業50周年

マークエステル展

令和2年
2/22[土]
～
3/1[日]
10:30-17:00

遠江國 小國神社
齋館2階 研修室
静岡県周智郡森町
作家来場 入場無料

開催記念パーティー
2月23日(祝) 14:00～

後援：小國神社
主催：株式会社H & T





富士の祭りの準備 油彩 20 F



神秘的な富士山 油彩 25 F



伊邪那岐命、伊邪那美命の幸せ 油彩 8 F



伊勢命と木花之佐久夜毘売の出会い 油彩 12 F

この度、由緒ある小國神社で画業 50 周年記念の個展を開催させていただくことをたいへん嬉しく思います。1970 年以来、半世紀を日本で画家として活動して参りました。日本は、画家マークエステルを産み育ててくれた第二の母国です。日本神話「古事記」の世界に魅せられ、作品を制作するようになると伊勢神宮より奉納の依頼を受け、それを機に全国の神社への奉納が始まりました。5 年前、御縁をいただき小國神社へのご奉納ができませんでした。私にとって作品奉納は、神前に自らの芸術を捧げることでできる神聖な機会であり創作のインスピレーションの源です。これからも作品を通して日本の素晴らしさを伝えていきたいと思っています。

マークエステル



小國神社奉納作品



伊勢神宮奉納作品



マークエステルの表現は無限に向かって指向する生命の例証であり、深遠で本質的な世界への展望である。私にとって重要なことは、ナショナリズムや国境を超越して芸術が世界に向かって、宇宙に向かって自由に伸びることである。(中略) 彼は人間誰しも心の底にある感情、愛や喜び、そして悲しみや郷愁を描写しようと努める。私にとって更に重要なことは、子供の絵に見られるような魔法の魅力を持ち合わせることである。(後略)

岡本太郎



大阪万博で岡本太郎氏と出会い交流が始まる。二人は誕生日が同日（2月26日）で16回共に盛大な誕生会を開いた



静かなベニス 油彩 15 F



春の優しさ 油彩 50 F



陽光に埋めくブーケ 油彩 10 F



幸せの道 油彩 6 F

ガラス作品



自然の凱旋 22×23×22.5



森の中の天使のダンス 型染シルクに手彩 86×86



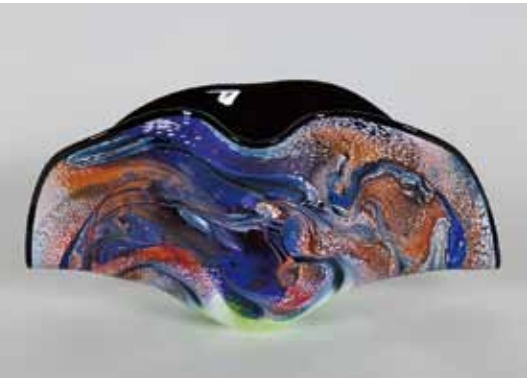
深海のメロディ 油彩 40 F



流れる愛の沢 43×16×32.5



藁の芽生える聖なる地 43×16×32.5



愛の光 20×65×30

手彩入ジクレ版画



天照大御神の祝福を運ぶ小鳥たち 20 F



天之御中神の寛大な愛 20 F



幸せの富士 20 F

手彩入ジクレ版画とは
ジクレーとはフランス語で「吹き付けて着色する」という意味です。従来のリトグラフやシルクスクリーン版画との違いは、版を用いずにオリジナルとなる作品をデータ化し、高密度に再現してプリントする新しいスタイルの技法です。マークエステルは、ジクレー版画の上に更に手彩を施すことで一点一点にオリジナル性を持たせ、作品の付加価値を高めています。最後にエディションとサインを入れ、シート裏面に署名捺印をして完成となります。



太陽が与える愛 20 F



モーツァルトの愛のメロディ 20 F



海のみささ 20 F



私の心の中の太陽 38.0×46.2



幸せなベニス 15 F